



1.きらきら 2.Cats' Meeting 3.Luiza 4.Falling Grace 5.Maria Cervantes 6.Spring & Spring 泉水と春 7.Time To Say Goodbye 8.Devilfish  
©深沢晴奈(f), 後藤魂(p), 佐藤俊介(b), 阿由葉正徳(ds)

## ■スプリングアップ／深沢晴奈

(Urban Jazz 一期一会 151A-0001)

このところ新しい女性フルート奏者が何人か登場してきているが、中島心の『AGEHA』について、こんどはジャズ愛好家が立ち上げたニュー・レーベル「Urban Jazz 一期一会」の第一弾として発売されたのが本作で、深沢晴奈は武蔵野音大の出身で、井上信平などに師事してきた。

音がクリアーで美しく、テクニクもすばらしく、温かいひびきと軽やかさがある。爽やかな演奏はどこまでも心地よい。アルバムの解説書の中にフルートを持った明るい笑顔の写真が収録されているが、その爽やかな笑顔そのままのプレイなのだ。そして全8曲のうち、4曲が彼女のオリジナルなのだが、ジョビンの「ルイザ」やスティーヴ・スワローの「フ

ォーリング・グレイス」などの間に自作がはさまっていても、少しも違和感なく聴けるし、一貫した抒情性にあふれたアルバムだ。若い女性の詩集のような心温まる読後のようなものが感じられる快作だ。後藤魂(p)、佐藤俊介(b)、阿由葉正徳(ds)が共演していて、彼女を巧みにバックアップしている。(岩浪洋三)